

## 9月定例会ではこんなことが決まりました

9月定例会では17件の議案の審議を行い、これら全てを原案のとおり可決しました。主なものを紹介します。

### 「津山市森づくり条例」議案を可決

#### 津山市森づくり条例とは

東日本大震災を機に、地球を取り巻く自然環境との共生について、いろいろな観点から議論がなされています。

地域の約7割が森林である津山市においても、森林を市民共有の財産と位置づけ、森の恵みや森の働きを再認識し、森林の持つ多面的機能を維持していくため、新たな森づくりを進めていく必要があります。

本条例は、今後の津山市の森づくりの方針を定めるもので、市と市民の適切な役割分担と協働による森づくりを進めることにより、循環型社会の構築と林業・木材産業の活性化や農山村地域の振興を図ることを目的としています。

条例に基づく諮問機関として、森林・林業関係者や公募による市民の方により「津山市森づくり委員会」を設置し、総合的・長期的な森林整備の目標などを定めた「津山市森づくり基本計画」の策定を行います。

### 津山市一般会計補正予算(第2次)の特徴

今回の補正予算は、厳しい財政状況の中ですが、市民の健康福祉の充実を図るため、新規事業の「高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業」や道路維持管理事業などの市民ニーズの高い施策の事業費が提案されました。

●総務費↓土地開発公社改革プラン関係経費など 1,032万円

### 9月定例会に提案された議案の付託委員会と審査結果一覧表

事件番号	件名	審査結果	摘要
議案第18号	平成24年度一般会計補正予算(第2次)については、総務文教委員会、厚生委員会、建設水道委員会の各常任委員会でも審査し、総務文教委員会、厚生委員会、建設水道委員会では全員一致で原案可決、産業委員会では賛成多数で原案可決でした。		
<b>総務文教委員会の付託案件と審査結果</b>			
議案第21号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	
議案第22号	津山市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	〃	
議案第27号	津山市立学校施設使用条例	〃	
議案第28号	津山市執行機関の付属機関設置条例の一部を改正する条例	〃	賛成多数
<b>厚生委員会の付託案件と審査結果</b>			
議案第19号	平成24年度津山市介護保険特別会計補正予算(第1次)	原案可決	
議案第23号	児童遊園地設置条例の一部を改正する条例	〃	
<b>産業委員会の付託案件と審査結果</b>			
議案第24号	道の駅久米の里条例の一部を改正する条例	原案可決	
議案第25号	津山市森づくり条例	〃	
議案第26号	津山圏域雇用労働センター条例の一部を改正する条例	〃	
議案第34号	字の区域の廃止等について	〃	
<b>建設水道委員会の付託案件と審査結果</b>			
議案第20号	平成24年度津山市水道事業会計補正予算(第1次)	原案可決	
議案第29号	津山市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例	〃	
議案第30号	津山市工業用水道事業給水条例の一部を改正する条例	〃	賛成多数
議案第31号	津山市公共下水道津山浄化センターの建設工事委託に関する協定の変更について	〃	
議案第32号	市道路線の認定について	〃	
議案第33号	市道路線の変更について	〃	

- 民生費↓障害者基幹相談支援センター設置委託料、老人福祉センター運営補助金、児童扶養手当費など 1億3,635万円
  - 衛生費↓高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成事業など 4,219万円
  - 農林水産業費↓人・農地プランに基づく、青年就農給付金の新規計上、単独農業土木事業、林道整備事業など 4,156万円
  - 商工費↓企業立地雇用促進奨励金、近畿・中国・四国B-1グランプリ in津山実行委員会負担金など 3,672万円
  - 土木費↓道路新設改良事業、交通安全対策事業など 6,899万円の減額
  - 教育費↓埋蔵文化財調査、アイスクリーム工場運営費など 3,859万円
  - 災害復旧費↓農業用・土木施設等の災害復旧事業 1億8,304万円
- これらの歳出に伴う歳入予算として、県支出金、繰越金、諸収入などが計上されています。